2007年冬学期第2回物性セミナー

講師 川勝 英樹 氏 (東京大学生産技術研究所)

題目 液中や真空中の表面を針でなぞる

日時 2007年11月30日(金)午後4時30分

場所 16号館 827

アブストラクト

走査型力顕微鏡は、1987年頃発明された針式顕微鏡で、針を用いて試料表面をなぞることによって表面の情報を得ることができる。最近では、原子一個を力学的に動かしたり、水中の表面に水分子が構造を為している様子を針でなぞって見ることが可能になっている。このセミナーでは、簡単な実験を交えて、走査型力顕微鏡の作動原理を紹介し、次に、様々な装置、それによって解き明かされる世界を紹介する。

宣伝用 PDF ビラ

物性セミナーのページ

<http://huku.c.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/FSwiki/wiki.cgi/BusseiSeminar>

駒場セミナーカレンダー (駒場内のみアクセス可)

<http://huku.c.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/webcal/webcal.cgi>